

元(財)日本サッカー協会会長

長沼健さん回顧展

ニッポンサッカーの軌跡

2010年
日時 5月24日(月)▶30日(日) 入場無料

5月24日(月)—15:30～オープニング
5月25日(火)～30日(日)—10:00～18:00

会場 広島県民文化センター第3展示室(地下)

『堂々たるスポーツマン、堂々たる日本人であれ』

凜とした強い信念の中、銅メダルという快挙を成し遂げたメキシコ五輪。
日韓共催という、大いなる選択の場面に對峙し、未来への英断をくだした、2002年ワールドカップ。

いずれも、まったく中にいたのは、監督として、サッカー協会会長としての長沼健さんだった。

日本サッカーの栄光の半世紀と並走して時代を駆け抜けた長沼健さん。

回顧展では、秘蔵の写真で激動の時代をふりかえるとともに、釜本邦茂、岡田武史、加藤久、木村和司、三浦知良ほか日本サッカー界を支える各氏のメッセージを多数交え、長沼健さんの強い“志”を次代に語り継ぐ。



1968年メキシコオリンピックに出場し銅メダリストとなったサッカー日本代表チーム。右端が監督だった長沼健さん



1996年5月31日、FIFA理事会(スイス)で2002年W杯日韓共同開催が決定。韓国サッカー協会鄭夢準(チョン・モンジュン)会長とともにW杯を掲げる長沼健さん

写真:フォート・キシモト

《2010年財団法人広島県サッカー協会創立85周年記念事業》

主催 財団法人広島県サッカー協会

共催 社団法人志の会

後援 広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、財団法人日本体育協会、財団法人日本サッカー協会、社団法人日本プロサッカーリーグ、財団法人広島県体育協会、財団法人広島市スポーツ協会、中国新聞社、共同通信社

協賛



中国電力、中国放送、中電工、テレビ新広島、長沼電業社、長沼商事、広島駅弁当、広島銀行、広島信用金庫、広島テレビ放送、広島電鉄、広島ホームテレビ、ミズノ 広島営業所、もみじ銀行(五十音順)

